



2016年11月7日

各 位

会 社 名 王子ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 矢嶋 進  
 (コード: 3861、東証第1部)  
 問合せ先 常務グループ経営委員  
 コーポレートガバナンス本部  
 副本部長 武田 芳明  
 (TEL. 03-3563-1111)

**営業外費用（為替差損）の計上及び2017年3月期第2四半期累計期間の  
 連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ**

2016年8月2日に公表いたしました2017年3月期第2四半期累計期間（2016年4月1日～2016年9月30日）の業績予想と本日公表の実績において下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 2017年3月期第2四半期累計期間（2016年4月1日～2016年9月30日）連結業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	700,000	31,000	24,000	16,000	16.18
実 績 値 (B)	692,940	33,684	12,825	8,301	8.39
差 異 額 (B-A)	△ 7,060	2,684	△ 11,175	△ 7,699	
差 異 率 (%)	△ 1.0	8.7	△ 46.6	△ 48.1	
(ご参考) 前年同期実績 (2016年3月期 第2四半期累計期間)	719,197	28,456	33,825	17,250	17.46

## 2. 営業外費用（為替差損）の内容及び連結業績予想との差異の理由

当社は、2017年3月期第1四半期連結累計期間（2016年4月1日～2016年6月30日）において、為替差損10,985百万円を計上しましたが、その後の外国為替相場の変動により、2017年3月期第2四半期連結会計期間（2016年7月1日～2016年9月30日）において、さらに為替差損9,390百万円が発生し、2017年3月期第2四半期連結累計期間（2016年4月1日～2016年9月30日）で、為替差損20,375百万円を営業外費用に計上いたしました。

この為替差損の計上により、2017年3月期第2四半期累計期間の経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、前回発表予想を下回りました。

なお、当該為替差損は、主に当社グループが保有する外貨建資産負債の期末為替レートによる評価替えにより発生したものであり、今後の為替相場の状況によりこの金額は変動いたします。

また、通期の業績予想につきましては、本日公表の「平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

(注) 本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後種々の要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上